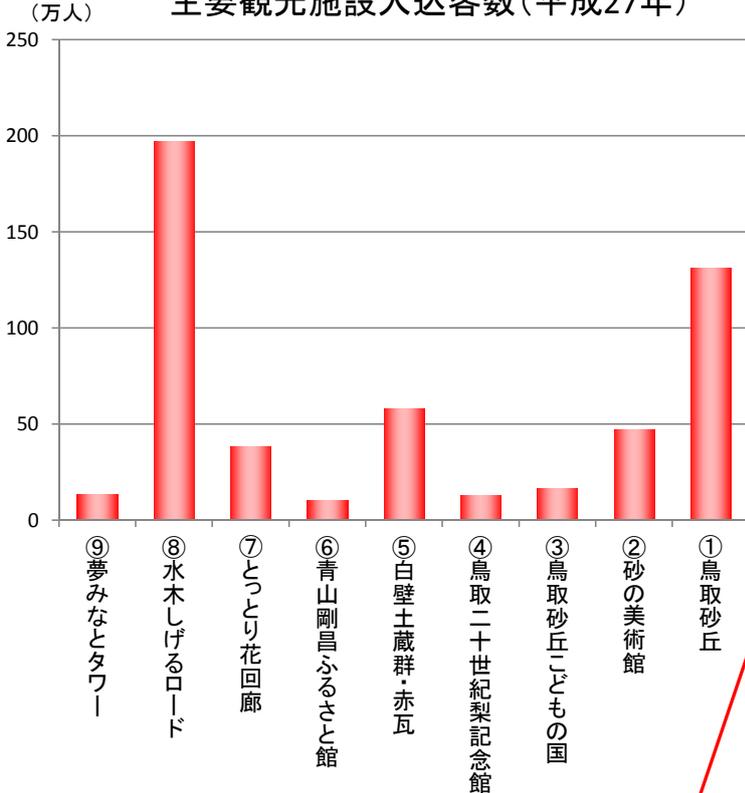


鳥取県の観光地

主要観光施設入込客数(平成27年)



①鳥取砂丘



雄大な起伏が続く日本最大級の海岸砂丘です。
鳥取砂丘では、「鳥取砂丘スナホ・ゲーム解放区宣言」の掟を守っていただくことで、ポケモンGOなどのスマホ・ゲームを街中に比べ安全に楽しんでいただけます。

②砂の美術館



世界初、砂の彫刻を展示する美術館。
平成28年は南米をテーマに展示されています。

⑤はわい温泉



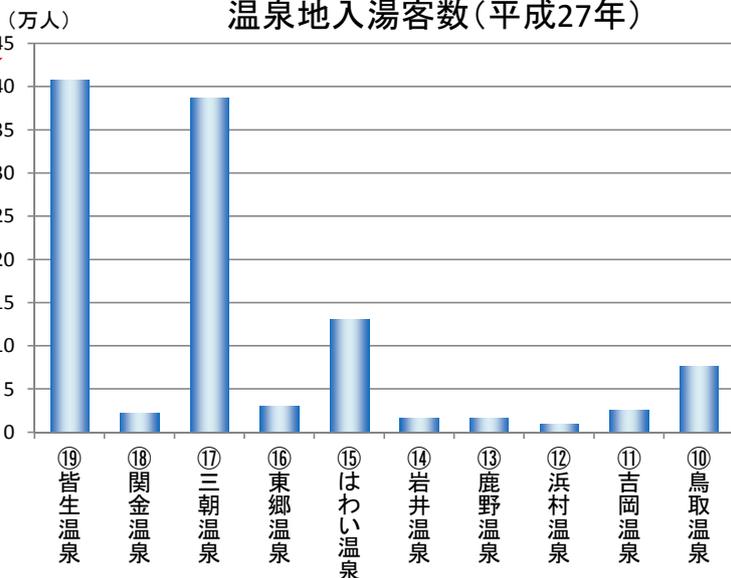
東郷湖の湖底より湧出している天然そのままの「かけ流し」のお湯が自慢です。

⑦とっとり花回廊



全国から愛好家が集まる日本最大級のフラワーパークです。

温泉地入湯客数(平成27年)



①⑦三朝温泉



800年以上の歴史を誇り、古くから山陰の名湯として知られるラジウム泉の温泉です。

⑧水木しげるロード



全長約800mの水木しげるロードでは、愛嬌ある妖怪ブロンズ像をはじめ、妖怪神社など不思議な水木ワールドが楽しめます。

⑨皆生温泉



山陰最大級の温泉地で、温泉街の目の前に真っ青な海が広がっています。

⑤白壁土蔵群・赤瓦



全国から愛好家が集まる日本最大級のフラワーパークです。

⑤白壁土蔵群・赤瓦



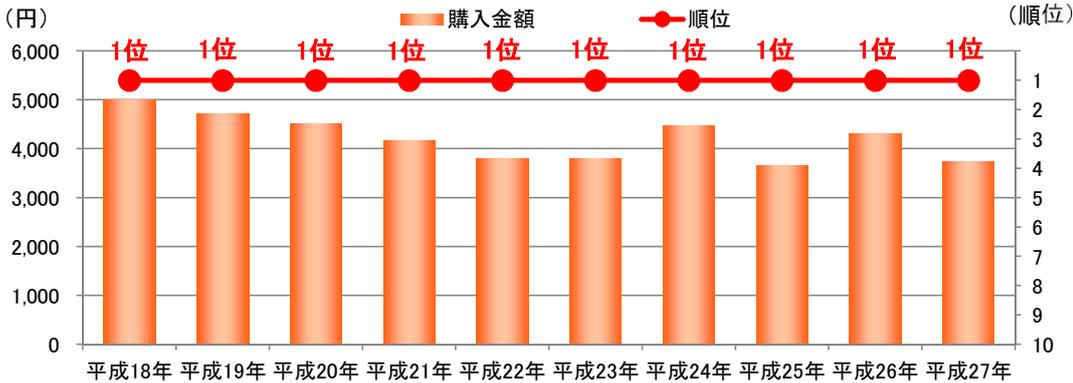
白壁土蔵群は、明治、江戸期にたてられたものが多く、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されています。

鳥取県の特産品

鳥取県の郷土食に**あごちくわ**と**とうふちくわ**があります。ちくわがどれだけ愛されているか総務省家計調査(2人以上の世帯)都道府県庁所在市及び政令指定都市別ランキング(以下:全国ランキング)からみてみましょう。

トビウオを使ったあごちくわ

ちくわ(とうふちくわを除く)の購入金額と順位

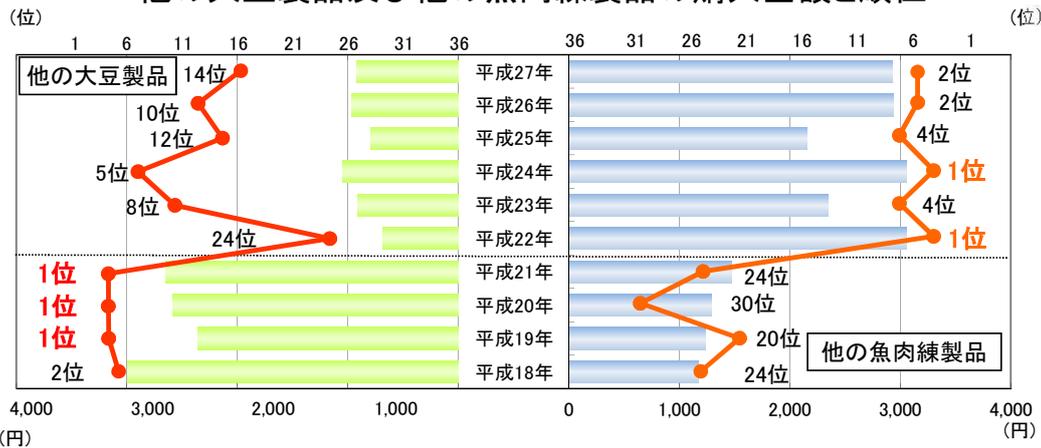


鳥取ではトビウオを『あご』と呼んでいます。この『あご』のすり身で作られたちくわが**あごちくわ**です。

あごちくわを含む「ちくわ」の購入金額は上下するものの、全国ランキングでは1位が続いています。食感はやや硬めでボリュームがあり、『濃い口ちくわ』という感じがあり、トビウオを丸ごと堪能できます。吸い物や料理の具や出汁などにも利用でき、また鳥取自慢の土産として県外の方々に珍重されています。

家計調査の結果を左右するとうふちくわ

他の大豆製品及び他の魚肉練製品の購入金額と順位



とうふちくわは全国でも鳥取県中東部に見られる独特の加工食品で、木綿豆腐と白身魚のすり身をほぼ7対3の割合で混ぜて蒸し上げて作ります(一部焼きもあり)。

鳥取市の特産品のひとつである**とうふちくわ**の総務省家計調査における食品分類は、平成21年までは「他の大豆製品」、平成22年からは「他の魚肉練製品」へ分類替えされました。これは、全国ランキングにも大きく影響を与えており、平成22年を境に両者の順位及び購入金額が逆転していることがわかります。調査結果を左右するほど地元では欠かせない食品として食卓に上がっていると言えそうです。

家計調査からみる鳥取県

こうにゅうりょう きんがく
購入量と購入金額 どちらも全国1位

いわし

(購入量) 2.4kg/年
 (購入金額) 1,692円/年



かれい

(購入量) 4.3kg/年
 (購入金額) 3,781円/年



全 国
第1位

「いわし」は、小骨が多いけれど栄養満点です。

「かれい」は、県内の漁獲量も多く、スーパーでもよく見かけますね。

「かに」と「なし」は、食卓に出されるほか、おくりものにしても大変よろこばれます。

かに

(購入量) 3.2kg/年
 (購入金額) 5,789円/年



なし

(購入量) 12.4kg/年
 (購入金額) 7,931円/年



ほかにも全国1位のものがあるよ。

- ・合いびき肉
- ・即席めん
- ・マヨネーズ
- ・カレールウ

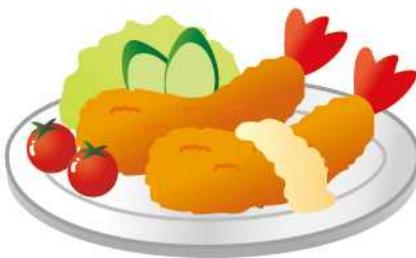


マヨネーズ大好き？！

全 国
第1位

マヨネーズ・マヨネーズ風調味料

(購入量) 3.5kg/年



そのほかの調味料

- ・ソース (購入量) 1.7ℓ/年 **全国15位**
- ・ドレッシング (購入量) 2.3ℓ/年 **全国28位**
- ・ケチャップ (購入量) 1.6kg/年 **全国29位**

鳥取では、「マヨネーズ・マヨネーズ風調味料」の購入数量が堂々の全国1位(3.5kg/年)です。購入金額でも全国1位(1,605円/年)という結果が出ています。

ソースやケチャップ、ドレッシングも常備されている家庭は多いと思いますが、全国順位は高くありません。

マヨネーズはサラダや和え物に使われたり、揚げ物につけて食べるほか、その特徴をいかして焼きものや炒めものなどの料理にも大活躍です。

鳥取県で生産がさかんならつきょうと合わせてタルタルソースも作られたりしますね。みなさんの家では、どのように使われていますか？

家計調査からみる鳥取県

果物パラダイス

全[●]国[●]第[●]1[●]位 **なし**
(購入量) 12.4kg/年



全[●]国[●]第[●]2[●]位 **かき**
(購入量) 6.1kg/年



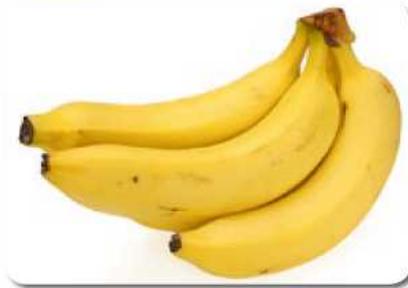
全[●]国[●]第[●]3[●]位 **すいか**
(購入量) 6.2kg/年



全[●]国[●]第[●]4[●]位 **オレンジ**
(購入量) 2.1kg/年



全[●]国[●]第[●]9[●]位 **バナナ**
(購入量) 19.8kg/年



「なし」、「かき」、「すいか」は鳥取県の代表的な特産品です。

このほか、生鮮果物全体の購入量でも全国7位(91.1kg/年)という結果が出ています。鳥取では、果物がよく食べられていることが分かりますね。



バナナの購入金額は全国2位(5,293円/年)だよ!

ちなみに…

全[●]国[●]第[●]1[●]位 **コーヒー**
(購入金額) 8,125円/年

※総務省「家計調査」平成27年の全国ランキング



みなさんの家庭には、コーヒー豆やインスタントコーヒーがありますか？

鳥取は、平成27年1年間の「コーヒー」の購入金額が全国1位です。平成25年は全国23位(5,692円/年)、26年は全国29位(5,976円/年)だったので、大きく順位が上がりました。

購入量をもても、全国2位(3.5kg/年)と上位です。

家庭でコーヒーを飲む習慣があるようですね。